

「アジア大洋州地域及び北米地域との青少年交流（キズナ強化プロジェクト）」  
平成 24 年度中国高校生訪日団第 3 陣（仮称）受け入れ取扱い旅行社 企画競争の件

## 1. 企画競争趣意

本事業は、外務省が今年度実施する「アジア大洋州地域及び北米地域との青少年交流（キズナ強化プロジェクト）」の一環として実施する中国高校生短期招へい事業です。「キズナ強化プロジェクト」は、青少年交流を通じた東日本大震災からの復興に資するプロジェクトであり、約 1 年間でアジア大洋州地域及び北米地域から 9 千名以上を招聘、被災地を訪問し、関係者との交流やボランティア活動、関連視察等を行うものです（この被災地訪問プログラムについては別途被災地実施団体が企画・運営します）。

本事業で来日する中国高校生は、7 泊 8 日の滞在中に、被災地訪問日程（1 泊 2 日予定）を通じて、日本の震災からの再生に関する理解を深めるほか、日本の高校生との交流、日本の政治、歴史、経済、文化、科学技術、教育などに関する参観を通して、対日理解を深め、日中両国の長期的な関係発展の基礎となる国民相互間、特に青少年間の信頼関係を醸成することを目的としています。

当公益財団は、外務省の委託を受けて、本年 11 月 4 日から 11 月 11 日まで、中国高校生訪日団第 3 陣 250 名を招聘し、被災地訪問日程部分を除く全日程を企画・実施します。

ついては、受け入れにあたっての旅業務（被災地実施団体が企画・運営する部分を除く）を委託したく、企画競争を行います。本事業の企画・請負を希望される旅行社は、上記趣旨を踏まえ、企画競争説明会に出席の上、企画書等を提出してください。

## 2. 概要

(1) 訪日団名称：「アジア大洋州地域及び北米地域との青少年交流（キズナ強化プロジェクト）」平成 24 年度中国高校生訪日団第 3 陣（仮称）

(2) 来日期間：平成 24 年 11 月 4 日（日）～平成 24 年 11 月 11 日（日）

(3) 中国側派遣組織：中華人民共和国教育部

(4) 全体人数：訪日団 250 名（引率 30 名、高校生 220 名）

事務局 25 名（会館職員 5 名、サポートスタッフ 17 名、通訳ガイド 3 名）、  
添乗員 4 名

※バス 10 台、バス別団員人数：1～10 号車 各 25 名（引率 3 名、高校生 22 名）

第 1 分団 50 名 1、2 号車（引率 6 名、高校生 44 名、事務局 5 名）

第 2 分団 50 名 3、4 号車（引率 6 名、高校生 44 名、事務局 5 名）

第 3 分団 50 名 5、6 号車（引率 6 名、高校生 44 名、事務局 5 名）

第 4 分団 50 名 7、8 号車（引率 6 名、高校生 44 名、事務局 5 名）

第 5 分団 50 名 9、10 号車（引率 6 名、高校生 44 名、事務局 5 名）

※バス 10 台。バス別人数は変更になる可能性があります。

(5) 基本日程：

11/4（日）午後 来日（成田着）、視察・参観

- 11/5 (月) 午前 オリエンテーション、セミナー  
午後 外務省訪問、視察・参観、歓迎会
- 11/6 (火) 午前 被災地へ移動、午後 被災地プログラム
- 11/7 (水) 午前 被災地プログラム、午後 大阪へ移動
- 11/8 (木) 午前 大学キャンパスツアー 午後 視察・参観
- 11/9 (金) 午前 視察・参観、午後 学校交流
- 11/10 (土) 午前 視察・参観、午後 視察・参観、歓送報告会
- 11/11 (日) 帰国 (関空発)

※11月6日(火)午後から7日(水)午前までの、被災地における交通手段、宿泊、食事、被災地プログラムは被災地実施団体が手配します。

(6) 予算額：一人当たり 30 万円 (消費税込み。企画立案、国際航空券、国内の宿泊・交通・食事、保険、添乗等請負業務に係る一切の経費を含む。) を上限額とします。

### 3. 企画競争説明会の開催、及び一次審査の実施、結果通知について

(1) 日時：平成 24 年 9 月 20 日 (木) 11 時～12 時

(2) 場所：公益財団法人日中友好会館事務局 小ホール (地下 2 階)

\* 企画競争参加を希望する者は、9 月 19 日 (水) 15 時までに下記の担当窓口までメールにてご連絡の上、必ず企画競争説明会にご出席下さい。仕様書、各様式は、その際に配布します。

\* 業務に関する質問、照会事項については企画競争説明会においてのみ受け付け、原則としてその場で回答します。その場で回答できない場合は、後日、参加者全員にメールにて回答します。

(3) 企画競争説明会時の提出書類 (必須)

① 会社概要 (既存のもので可。主要な取引先、直近期の決算概要を含むもの) 2 部

② 過去に請け負った外務省または日中交流事業関連の類似案件の実績を示す資料 2 部  
(様式適宜、最新の情報を記載すること)。

\* 「類似案件」とは、中華人民共和国からの招聘案件で、人数 100 名以上、期間 1 週間程度等、受入人数、期間が同程度のものを示します。

\* 平成 24 年 4 月以降に、別案件企画競争のため①、②の書類を日中友好会館に提出し、その後①、②の書類内容に変更がない場合は、提出を省略することができます。

(4) 一次審査の実施、選考基準、結果通知について

企画競争説明会時に提出された会社概要、類似業務の実績・経験等を示す書類を基に、一次審査を行います。9 月 21 日 (金) までに企画競争参加の可否を通知します。

### 4. 企画書に記載されるべき事項

(1) 会社概要

(2) 類似業務の実績

(3) 日程表 (※)

(4) 参観・視察先一覧 (※) 及び要点説明

(5) 会場手配の要点説明

(6) 宿泊先情報

(7) 食事内容表(※)

(8) 本件業務に当たっての実施体制、添乗員配置

(9) 緊急連絡体制、医療体制

(10) 旅行保険

(11) その他、オリジナル提案事項

(※基本様式あり、説明会にて配布)

## 5. 企画書の提出部数及び提出期限、提出先

(1) 提出部数

① 企画書 8部 (正1部、写し7部)

② 見積書 8部 (正1部、写し7部) (※基本様式あり、説明会にて配布)

(2) 提出期限：平成24年9月28日(金) 15:00迄

(3) 提出先：公益財団法人日中友好会館 総合交流部 (担当：行平)

(4) 提出方法：持参又は郵送(提出期限までに必着)による。

(5) その他

① 上記5.(1)の作成にかかる一切の費用は全て提出側の負担となります。また、提出書類は返却しませんので、あらかじめご了承下さい。

② 1者からの企画書等の提出は1案までとします。

③ 提出書類が当方の求める要件を満たさない場合は、受理できません。

④ 公正な審査のため、上記5.(1)の企画書・見積書の写しについては、会社名、業務従事者名、性別が特定できる情報を必ず削除すること。

## 6. 二次審査 選考基準

提出された企画書等をもとに、企画内容、類似業務の実績・経験及び能力、見積額の妥当性等を総合的に判断します。

## 7. 選考結果通知

企画・請負を採用する旅行社は、一社とします。

書類選考のみとし、選考結果については平成24年10月上旬までに、当公益財団ホームページに採用者を公表します。なお、参加者は、一次審査及び二次審査、ともに選定の理由については不問とし、審査結果については異議を申し立てることができないものとします。

## 8. 本件に係る問い合わせ先

公益財団法人日中友好会館 担当：総合交流部 行平

〒112-0004 東京都文京区後楽1-5-3

電話：03-5800-3749 FAX：03-5800-5472

E-mail: [yukihira@jcf.or.jp](mailto:yukihira@jcf.or.jp) (行平)

以上